

## 院外からご紹介頂く先生へ

平素より、佐賀大学医学部附属病院にご理解、ご協力を賜りありがとうございます。本院では、ゲノム医療中核拠点病院である京都大学と連携して網羅的がん遺伝子検査を実施しております。がん細胞で生じている 100 を超えるがん関連遺伝子の変異を次世代シーケンサーで解析した結果に基づき、患者さんの治療に役立つ情報がないか専門家間で協議した結果を報告させていただきます。以下の注意事項をお読みになり、ご検討ください。

### 1. 当院で施行可能な検査

	診療	検査	検体	価格
①	保険	OncoGuide NCC oncopanel	病理組織検体 ＋採血	保険点数 56,000 点 { 検査提出時 44 万円 結果説明時 12 万円 ※高額療養費制度が利用できます
②	保険	FoundationOne CDx	病理組織検体	
③	保険	FoundationOne Liquid CDx	採血検体	
④	自由	Guardant360	採血検体	初回 ￥398,200(税込) 2 回目以降 ￥302,500(税込)

### 2. 検査対象の患者さん

(保険診療)

- ・標準治療が終了または終了見込み(標準治療の範囲で最後の治療の開始時など。保険承認薬剤が他に残っていても可。)の進行固形がんの患者さん  
\*もし、治療薬や治験が見つかった時にそれらが検討できるよう、できるだけ全身状態が良い段階でのご紹介をご検討ください。
- ・標準治療がない進行固形がんの患者さん(原発不明がん、稀少がん等)
- ・全身状態および臓器機能などを考慮し、検査の結果返却の時点(検査の申し込みから 2～3 ヶ月後)で、薬物治療が可能な状況にあると予想される患者さん

(自由診療)

- ・明確な決まりはございませんが、保険診療で以前に 1 度検査を行なったものの、何らか理由でもう一度検査をご希望される場合などが対象となります。
- \* どの検査を行うかにつきましてはこちらでも検討させていただきますので、そういった選択も含めてご相談頂く形で構いません。どうぞ宜しくお願い致します。

3. ご紹介にあたり、次の内容についてご準備ください。

- ✓ 事前チェックシート  
(1 つ前のページからダウンロード可能・こちらからの郵送も可能です)
- ✓ 診療情報提供書 (病歴・治療歴およびそれぞれの治療の期間と最良治療効果)
- ✓ 採血結果 (臓器機能や腫瘍マーカーの推移がわかるもの)
- ✓ 画像データ (CD-ROM 化) と画像診断レポート: (最低限として初診時と直近のもの、またその他経過で重要な時点の画像)
- ✓ 病理組織診断レポート

4. 必要な検体

ホルマリン固定パラフィン包埋標本 (FFPE) ブロックまたは、未染色標本スライド (未染スライド) が必要となります。※できるだけ FFPE ブロックの貸し出しをお願い致します。

・FFPE ブロックの場合: FFPE ブロックをお借りし、本院にて必要量の未染スライドを作成します。検査終了後、お借りしたブロックは返却します。

・未染スライドの場合: 未染スライド 10 枚 + HE 染色のプレパラートをお願いします。

・リキッドバイオプシーでの検査をご希望の場合: ご紹介時にその旨お伝えください。

まずは当院のメディカルサポートセンターにご連絡ください。その後、上記の書類・検体を揃えて頂きご送付頂きます。こちらに到着後に検体が検査可能と判断された場合、患者さんに外来予約のご連絡をさせていただきます。検体が無い場合、本院で生検する事も検討します。

送付先: 〒849-8501 佐賀市鍋島五丁目 1 番 1 号

佐賀大学医学部附属病院 メディカルサポートセンター 宛

お電話でのお問い合わせ: 受付時間: 平日 9 時 00 分 ~ 17 時 00 分

TEL: 0952-34-3149 (メディカルサポートセンター直通) FAX: 0952-34-2071

5. 御留意いただきたい点

本検査で推奨薬剤が見つかる患者さんは約 10%程度となっております。推奨薬剤が見つかった場合、国内承認薬剤がある場合もありますが、多くは治験薬や他がん種に対する国内承認薬剤の保険適応外使用という形になります。治験薬の場合には、その治験を行える施設への紹介が必要となります。国内承認薬剤の保険適応外使用については当院にて診療を行います。自由診療となりますので、薬剤費含めた治療費はその全額を患者さんに自己負担いただくことになります。なお、国内未承認薬剤の投与は行っておりません。

患者さんの状態によりお急ぎの場合は、お電話でその旨お伝え頂けましたら先に紹介状などお送り頂き、病理検体や画像のご準備と併行してこちらでも準備を進めるなど可能な範囲

で対応させていただきますが、予後が 3 ヶ月未満となる可能性が一定ある患者さんには検査の性質上、再度検査の提出について良くご検討ください。

#### 6. 判明までに要する期間

検査結果については、京都大学を含めた専門家会議（エキスパートパネル）での審議が保険承認要件となっています。そのため、結果を患者さんに説明できるまでには検査の申し込みから約 2～3 ヶ月かかります。ご了承ください。

佐賀大学附属病院がんセンター    がんゲノム診療部門